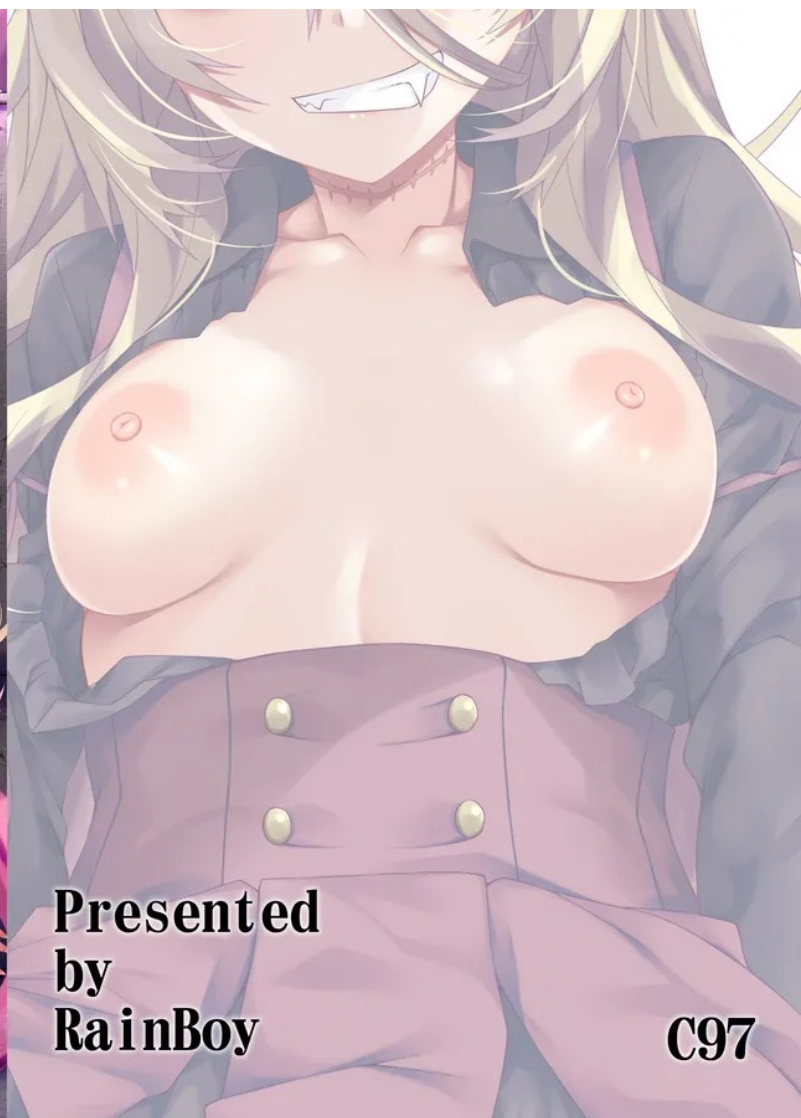






ああ…
今日は運が悪い…

たまたま夜に
お腹がすいて…

たまたまちょっと
遠いコンビニに
行ったら…



たまたま
吸血鬼に遭うなんて…



たまたま
車にひき逃げされて…







ほう…どうやら
立場を分かせてやらんと
いかんようじゃな…

え…？



そっかそっかー
そうだよー

君くらいの歳だと
そういう遊び
するもんねー

なで

なで



ひとつ、儼はこんなナリでも
其方より数百年生きておる



泣
跪け



ふたつ、
其方はもう人ではない

な、何を言って…



言っただじやろう

儼の力を
使ったと



いいか、よく聞け
小僧

体が…
いうことを…



吸血鬼に血を
吸われた人間は
その吸血鬼の
眷属になる



じゃあ…俺が
車に轢かれたのって…

俺が其方を眷属にし
その力で傷が治ったのじゃ



そして
みつつ



眷属は
主に絶対の服従を
その血に刻まれる

其方はもう
俺に逆らうことは
できん



其方がそうして
這いつくばってるのが
その証拠じゃ

うぐっ…



己の置かれた状況が
理解できたか？

犬

……はい



…手？

ん、
気になるか？



せいせい馬車馬の
ように儂の手足
となつて
働くがいい！！

これ…死んでたほうが
マシだったんじゃない？



おかげで
力は使い果たし

この童の姿から
元の姿に戻れん



昔に
仲間に裏切られてな

身体をバラバラにされて
死にかけた



…血を飲んだら
回復したりしないのか？

…まあ、できなくはないが



命はなんとか繋いだが
身体の再生は不完全でな

まあ吸血鬼では
よくある話じゃ

そ、そうなんだ…



僕は人と鬼の混ざり物でな
母上が人なのじゃが

むやみに人の血を啜らぬ
という誓いを結んでいてな



僕は

人の血を飲めんのじゃ

え…？



…吸血鬼って
血がないと
生きていけない
んじゃ…

幸い半分は
人じゃからな
人の食事だけでも
生きるだけなら
できる



…お母さんとのー

母上との最期の約束
じゃからな…

こればかりは
破れん



ごめんね…
アンジェリカ…

私はもう…
あなたに血を
分けてあげられない…



いい？
アンジェリカ…

あなたはきっと
いい吸血鬼になれるわ

無理やり人から血を
奪うことは
絶対にしないでね…









さあ続きじゃ…
儂を満たせよ

こ、これ以上減ったら
俺死ぬんじゃないっ

眷属はそう簡単に
死なんから
安心せい

最初のときも
そうだったけど…っ

うっ…

血を吸われるたびに
体が…熱く…っ



…ほう

あ いや!!
これは体が勝手に!!

いいじやろう

残りは
こちらで満たしてもらおうかの

種を増やすものじゃからな
血が騒ぐのは当然じゃ

よい
我らにとって吸血とは
食事であり

!?





ああ……よい……っ

そのまま舌を……
這わせて、舐めろ……っ



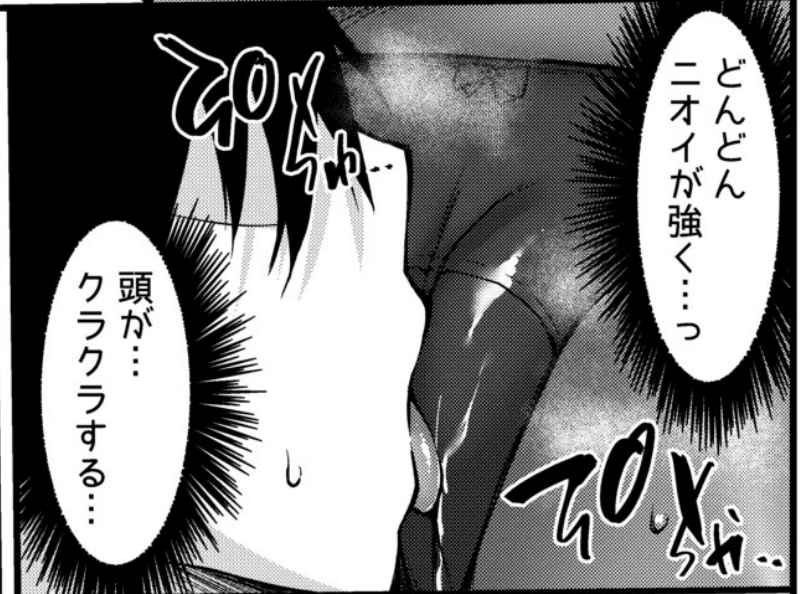
……言ってる

……いいぞ
犬のわりには
うまいじゃないか



ああ……じれったい……ッ

邪魔じゃ……ッ!!



頭が……
クラクラする……

どんだん
ニオイが強ク……っ



違う……
動きは早めるな……っ
そのままでよい……

もっと強く押し付けろ……
刺激が足らん……っ



あ、あ……よい……ッ
実によい……気分じゃ……ッ

おっと、すまん

息がでんか

人を道具みたいに
使いやがって……

其方は僕の物だ

自分の物を好きに
使って何が悪い？

ん……ぐ……ッ

じゃが
芸が出来た犬には

褒美をやらんとな

可愛がってやろう

え……ッ

あ、ちよ……ッ？！

ほう…
なかなかよいものを
持つてるじゃないか

ど、どうも…

なんじゃ
もう果てそうではないか

儂のニオイに
アテられたか

くふふ…
おなごのような声じゃな

あ、あ…く…っ

これはいい拾い物を
したのかもしれないな

う、あ…っ
それ…ッ

よう見れば其方…

儂好みの愛らしい
顔しとるのう



褒美じゃ

な、何を…

言ったじやろう

可愛がってやる

ああ…っ?!

これ、は…っ
思った、より…



勝手に果ておったな？
馬鹿者め

んっ…?!

う、ぐっ…ッ

ずっと…
焦らされてたから…っ



まあよい…
おかげで滑りが
よくなった

は…？

これで終わりなわけ
なからう？

儂はまだ
満足しておらん

数百年ぶりの
男の身体じゃ…

儂も堪能させて
もらうぞ

出したばかり、
なのに…ッ

見えるか？

儂の子袋まで
届いておる…っ

ああ…
愛らしい顔じゃ…

ああ…よい…っ

其方のナニは…
実によい…っ

実によいぞ、其方…

これからも其方は
儂が可愛がってやる

う、ぐっ…

其方は儂の物

儂の右腕じゃ

あ

うっ?!

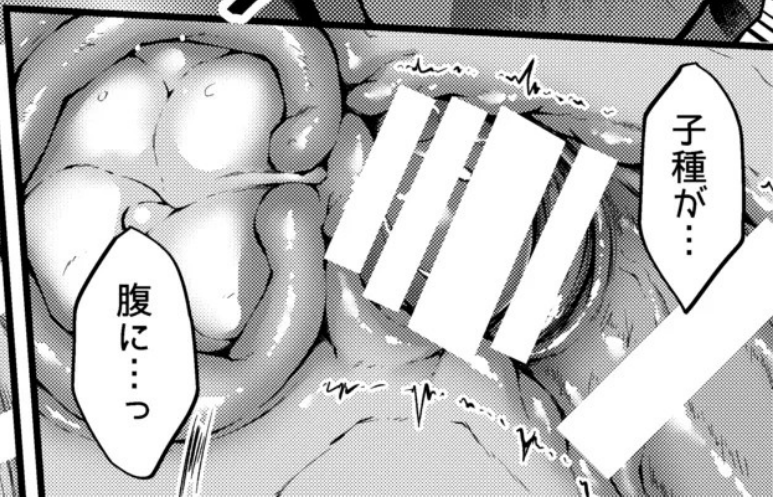
吐きだせ…ッ
其方の精気…っ

儂がすべて
飲み込んでやる…っ



吐きだせと言ったが…
出しすぎじゃ…馬鹿者

ん…う…っ



腹に…っ

子種が…

死ぬ…死ぬ…

その程度で死んでいたら
僕の眷属は務まらないぞ

人の世では其方は
死んでおる

これから僕と共に
夜の世界を生きるのじゃ

くふふ

今まで独りじゃったが
話相手や色々
困ることはなさそうじゃな

うくっ…

名などよい

小僧は小僧で
十分じゃ

えー!!

よろしく頼んだぞ

小僧

あの…
俺にも一応名前が…

あとがき

どうも、すてりいです。
今回は口リババア系吸血鬼モノを描いてみました。
大好物です。
ちっぱいばかり続いたので次はおっきいおっぱいと思っていたのですが、またちっぱいになりました。
ちっぱいも好きです。
碧腕はカッコいいと思って採用しました。
なんかこうエネルギー体的な何かがふよふよ浮いて攻撃するのとか大好物です。

次もまた濃い性癖を持ったキャラを作って本を描きたいと思います。
それではまた。

すてりい

pixiv
FANBOX



発行日:2019/12/30
発行者:すてりい
印刷:ねこのしっぽ様
Twitter:stealyy
Mail:xerd008ss@gmail.com
HP:<https://rainboy.jp/>